

平成31年度  
学校評価 集計結果とまとめ



回答率	協議員	100%	92%
	保護者	68%	
	教職員	100%	
	CG	100%	

CG=学校介護職員

東京都立鹿本学園

《保護者の皆様》

- 3月3日(火)に予定しております全校保護者会で、学校評価 集計結果まとめ」について説明いたします。
- お手数をおかけしますが、内容を御確認のうえ、この「学校評価 集計結果まとめ」と「児童・生徒評価『より良い学校生活にするためのアンケート』集計結果と回答」の資料2種類を、全校保護者会にお持ちください。よろしくお願いいたします。

平成31年度学校評価 集計結果とまとめ

◇4段階の評価をプラス評価(4、3)とマイナス評価(2、1)とし、未記入を加え表示した。

「教育課程の充実」

Q1 「個別指導計画」で、児童・生徒の障害の実態に基づいた適切な目標や手立てを設定し、実践・評価することができますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
83%	0%	17%	96%	2%	2%	96%	2%	2%	92%	1%	7%

Q2 オリンピック・パラリンピック教育の5つの資「ボランティアマインド」「障害者理解」「スポーツ志向」「日本人としての自覚と誇り」「豊かな国際感覚」を踏まえた教育を実施することができますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
83%	0%	17%	73%	6%	21%	95%	3%	2%	84%	3%	13%

「授業力の向上」

Q3 適切な言葉遣いや読書活動を通して、児童・生徒の言語環境を高めることができますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	95%	3%	2%	97%	1%	2%	97%	1%	1%

Q4 児童・生徒の障害特性や課題に応じた専門性を高めることができますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
83%	0%	17%	94%	4%	2%	96%	1%	2%	90%	1%	10%

Q5 日々の授業について、指導環境の整備や教材の工夫に努め、分かりやすい授業の充実に取り組んでいますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
83%	0%	17%	97%	2%	2%	95%	3%	2%	92%	1%	7%

「生活指導体制の構築」

Q6 障害特性をふまえた防災教育や、安全な施設設備の整備を意識・実践することができますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	90%	3%	7%	96%	2%	1%	97%	2%	3%

Q7 スクールバスの安全発着体制や一人通学の指導体制構築等、通学環境を整備することができますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
83%	0%	17%	86%	8%	6%	94%	4%	2%	93%	4%	8%

「保健給食体制の構築」

Q8 都方針に基づく、安心・安全な医療的ケア制度の啓発と医療的ケア体制の実現がなされていますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
83%	0%	17%	80%	3%	17%	96%	0%	3%	86%	1%	12%

Q9 適切なアレルギー対応を行うとともに、摂食技術を高め、安全でおいしい給食の提供を行うことができますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	92%	2%	6%	98%	1%	1%	97%	1%	3%

「専門性ある人材の活用」

Q10 自立活動指導員や外部専門員を、日々の指導に活用し、授業改善、教材充実が図られていますか。

協議委員			保護者 (Sのみ)			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	89%	4%	6%	95%	2%	2%	89%	2%	3%

Q11 【S部門】教員と学校介護職員の協働体制の充実は図られていますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
67%	0%	33%	89%	3%	8%	99%	1%	0%	85%	1%	14%

Q12 【S部門】医療的ケアの実施に関して、看護師と教職員の協働体制は図られていますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
83%	0%	17%	65%	3%	32%	100%	0%	0%	83%	1%	16%

「学校組織の確立と教職員の行動指針」

Q13 体罰や暴言をなくすために、人権尊重に基づく指導を実践できていますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	87%	3%	10%	97%	1%	1%	99%	1%	1%

Q14 教職員の接遇マナー(服装、案内、電話、応答、言葉遣い)の向上に努め、個人情報保護等、学園教職員として誇りある行動を実践できましたか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	96%	3%	1%	99%	1%	0%	99%	1%	0%

「魅力ある学園教育・学校環境の創出」

Q15 学校内外の活動をお便りやホームページ、Facebook等の活用により情報発信することができていますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	93%	2%	5%	94%	4%	2%	96%	2%	2%

Q16 併置型学園として、儀式や行事等を通してSN各学部の一掃感を高め、魅力ある教育活動を推進することができていますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
83%	17%	0%	84%	7%	9%	87%	12%	1%	85%	12%	3%

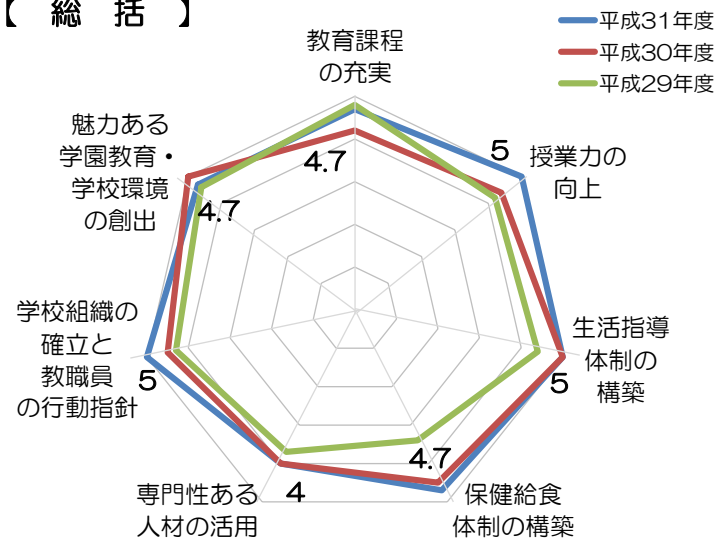
Q17 清潔で美しい学校環境を整えることができていますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
83%	0%	17%	95%	3%	1%	95%	5%	0%	91%	3%	6%

Q18 児童・生徒の将来を見据えた、キャリアと自己肯定感を高める教育を進めることができていますか。

協議委員			保護者			教職員 (CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
100%	0%	0%	95%	3%	2%	96%	2%	1%	97%	2%	1%

【 総 括 】



平成31年度 学校評価 自由意見に対する回答

	自由意見	回答
1	何かあったとき、担任や学年、学部で素早い対応をしてくれ、安心して学校に通わせることができている。楽しい学校生活を送ることができ、感謝している。	ありがとうございます。今後も、そのように感じていただけるように努めます。何かありましたら、御相談ください。
2	個別の授業を増やしてほしい。	国語・算数（数学）における個別課題学習や自立活動の時間に、個別の課題を取り入れた学習を進めています。お気付きの点がありましたら、担任までお知らせください。
3	言語活動について、話すことよりも、ICTやPECSを使った意思疎通に重点を置いた指導をしてほしい。	授業の進め方や内容について、保護者との連携を図り、児童・生徒の実態に合わせて検討してまいります。要望等がありましたら、ぜひ、お知らせください。
4	学校での様子は、本人から聞くことができないので、授業参観はとても重要。授業参観日を増やしてほしい。廊下から確認スタイルでもよい。	2部門5学部の行事を調整するため、これ以上授業参観を増やすことはできませんが、希望がある場合には、担任に連絡の上、参観していただくことは可能です。御相談ください。
5	キャリア教育に関する発達段階に合わせた目標について、保護者と共通理解を図っていくことが必要。卒後への移行支援が不十分。小学部からの取り組みが必要。	障害特性に応じた専門性が図れるよう、研究育成部とも連携し、研修や指導の方向性について、検討してまいります。
6	早い時期から、パソコンやiPadを授業に取り入れてほしい。校内無線LANの環境が不十分。早急に整えてほしい。	自立活動の時間での指導や各種アセスメントの結果を指導に生かせるよう改善を行いながら、内容や実態に応じた対応ができるよう、努めてまいります。無線LANは、教育庁の方針で、BYODの研究が都立高等学校で始まった段階です。特別支援学校の全教室に広がるまでには、時間がかかるものと思われます。無線LANのアクセスポイントを少しずつ増やせるように、検討します。
7	総合防災訓練は、意味がない。迎えに行くことが困難になった場合の訓練をやるべき。避難訓練は、マニュアル抜きで動けるようにすべき。実際は、マニュアル通りに動けない。避難訓練が多すぎる。	迎えが困難となった場合の訓練については、S中高一部生徒とN中1で、非常時に学校に泊まることを想定した一泊二日宿泊防災訓練で実施しています。総合防災訓練は、一時的な校内の集合場所の確認や避難の動線、災害時に必要な物品の移動等について、児童・生徒が理解し、落ち着いて安全に行動できるようにするための練習と、教職員間での動きや役割分担の把握と確認のため、なくてはならないものとなっています。御理解と御協力をお願いします。また、避難訓練についても、現在管理職が不在の場合等、様々な状況を想定した内容を検討中です。どのような場合でも、安全に避難できるように考えていきます。回数については、都立特別支援学校では、8月を除いて年間11回行うよう規定で決められています。児童・生徒の安全を守るために必要な学習の一つです。授業時間についても、年間を通じて確保されていますので、御安心ください。
8	台風15号の対応について検証を行い、今後の防止策やマニュアルの作成準備を行うのがよい。災害時には、まちcomiをもっと活用すべき。	マニュアルの作成を含め、今回の反省を今後の判断に生かすようにいたします。まちcomiの活用等、効果的に検討してまいります。
9	誰でも学校に入れる環境なので、安全と言えるか疑問。正門等、施錠の仕方を徹底した方がよい。	登下校の時間を除き、正門以外はダイヤル錠で施錠するようにしています。正門から正面玄関経由で校舎に入る場合は、経営企画室前を通るので、確認できます。このため、時間外に出入りした場合は、皆様にも施錠の御協力を、お願いいたします。
10	駐輪場に保護者専用スペースができたが、雨天時には雨水がたまるので、平らに整備してほしい。	本来、浸水被害防止のために設置された『雨水浸透柵』の役割をもったスペースのため、整備することができません。御理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

	自由意見	回答
11	スクールバスへの乗車に関して、安全面の徹底をお願いしたい。リフトが後ろにあるにもかかわらず、環七沿いに停留所の設定は、安全とはいいがたい。大通りを避けて設定してほしい。	スクールバス運行会社にもお伝えしていきます。お気付きの点がありましたら、コース名等も、連絡帳等でお知らせください。バス停の安全性については、来年度に向け、バスの状況に合わせたコース設定を検討してまいります。
12	自宅からバス停までが遠く、毎日の通学が大変。バス停の乗車位置は、歩道が狭く、自転車もよく通るので、危険。	コース設定については、部門ごとに異なります。リフト付きバスが停車できる場所なども考慮しています。バス停までの距離については、要望を多くいただいておりますが、全体のバランスや、周囲の方々の御協力をいただいで決定しています。御希望に添えない場合もありますが、今後とも御協力をお願いいたします。
13	S部門廊下の座位保持椅子等の整理が必要。	倉庫や教室のスペース上、廊下に置かざるを得ない場合は、テープで示した範囲内に置くこととしています。日々の整理に努めるよう、全校での周知徹底を図りました。
14	N部門登下校時の玄関周りが混雑していて、危険。小中学部で玄関を分けられないか。	教育課程の届出上、下校時刻は決まっているため、ずらすことができません。スクールバスからの動線を考えると、玄関スペースを分けることも難しい状況です。御理解、御協力をお願いします。
15	養護教諭が、欠席の理由をきちんと把握されているのがよい。	今後とも、安心していただけるように努めてまいります。
16	インフルエンザは、多少体調が悪いと休むように促したり、登校許可証を求められたりするが、受診すると罹患リスクが高くなる。	鹿本学園には、医療的ケアを必要とする方を含め、感染に弱いお子さんも多数登校されています。校内での感染防止のために、御理解と御協力を、お願いいたします。
19	医療的ケアや定時薬、アレルギー対応について、毎年主治医意見書が必要になるが、簡素化できないか。	医療的ケアや定時薬、アレルギーの内容や量については、体調や体格に応じ、年ごとに変更される場合があります。このため、毎年、確認が必要となってまいります。お手数をおかけしますが、御協力をお願いします。
20	医療的ケアは、新規申請の際の付き添いが長すぎる。新入生の医療的ケア実施が、1学期中にできるとなるとよい。	御協力いただき、ありがとうございます。新入生の実施も含め、できる限り保護者の負担を軽減できるよう努めてまいります。児童・生徒のケアの内容や健康状態等により、状況が異なる場合がありますので御理解くださいますよう、よろしく申し上げます。
21	医療的ケアの子供たちが安心して一人で通学できるよう、専用通学車両に乗りしてくれる非常勤看護師さんを強く希望する。専用通学車両の充実をお願いしたい。	学校としても、東京都に、増車の希望を提出しているところです。
22	自主通学で南門を利用しているが、駐車スペースが少なく、坂になっていることも危険。南門に入ってすぐの駐車場に長時間停めている車が昨年度より多い。デイスサービスの車もあり危険なので、デイスサービスの車は、時間をずらしてもらったほうがよい。	下校時刻が決まっているため、時間をずらすことはできませんが、南玄関前の駐車場は、送迎時の短時間駐車のみであることの、周知徹底に努めます。また、バスクラーク（バス関係の仕事をしていただく非常勤職員）の導入についても準備を進めているところです。
23	給食はおいしいと言っている。楽しみにしているようだ。	ありがとうございます。うれしいです。
24	給食が物足りない。	給食の量は、基準に基づき学部ごとにカロリー計算をして決められています。御理解のほど、よろしく申し上げます。
25	担任の先生以外が、あまり子供のことを把握していないように思う。学年や、学校介護職員で、情報を共有してほしい。	日々の情報交換のほか、学年や学習グループという単位での会議設定を、月2回設けておりますが、教職員の連携について、改善に努めてまいります。
26	外部専門家の指導の機会を増やしてほしい。保護者も見学できて勉強になる。N部門でも、STやOT、PTのアセスメントを受けられるようにしてほしい。	指導時間数は、部門ごとに決まっています。その範囲での対応となります。外部専門家は、教員への指導を目的としています。外部専門家の指導を受けた後は、日々の指導に生かし、保護者の方にもお伝えできるよう、努めてまいります。
27	訪問リハビリを見学していただき、感謝している。校内の専門家だけでなく、家庭とつながりのあるOT、PTと連携し、専門性の高い指導をしてほしい。	連絡帳等での取り組みの記載や、必要に応じて教員が見学を行うことで、連携を図ってまいります。よろしく申し上げます。

	自由意見	回答
28	外部専門家を活用されているのは知っているが、どう生かされているのかわからない。 活動報告があると、よい。	どのように活用しているのか、『外部専門家NEWS』などでお伝えしておりますが、さらなる周知に努めてまいります。
29	外部専門家の先生に、昨年と同じ質問をいくつもされた。 事前に基礎情報を把握したうえで、アセスメントをしてほしい。	外部専門家の先生に、お伝えしました。
30	N部門の教員が暴言を吐いているのを聞いた。厳しく指導すると、暴言は違う。 言葉遣いが時々荒く感じる時がある。子どもがまねをするので、改めてほしい。	児童・生徒への言葉がけについて、全校での指導と周知を行いました。 人権を尊重した指導の徹底に、努めてまいります。
31	中学生になり、生徒の服装はきちんと感を求められていると感じるが、ぼろぼろの靴を履いている教員がいる。清潔感を大切にしてほしい。 通勤時の教員の服装が、適切でない人がある。教員としてどうか。	服装への配慮について、全校での指導と周知を行いました。
32	昨年度より、挨拶をしてくれない先生が増えた。 電話の対応は、良い先生と直してほしい先生とに分かれる。 欠席の連絡をしたのに、担任に伝わっていなかったことが3回あった。	挨拶について、全校での指導と周知を行いました。 電話の対応等については、年度初めに全校での研修を行うよう検討しています。
33	スクールバス玄関から保護者玄関を外履きのまま歩いている人を見かける。	履き替えを呼びかけるよう、徹底いたします。
34	facebookの更新がとても早く、いつも楽しみにしている。 情報量が、少し多いと思う。	facebookを御覧いただき、ありがとうございます。 情報量についてですが、江戸川区立の小学校では、本校よりも高頻度で更新している学校が複数あります。学校のことを外部に開いていくためにも、情報発信は必要だと考えとります。御理解のほど、よろしくお願いいたします。
35	主事さんにより、学校は本当にきれいに整備されている。	ありがとうございます。今後とも、環境整備に努めてまいります。
36	第2グラウンドの雑草は、子供が休憩することくらくらい刈り取ってほしい。	芝生整備委託以外の雑草管理については適宜行っていますが、気になるところがありましたら、お知らせください。
37	トイレがきれいに清掃できていないと感じる。	令和2年度は新しいトイレ清掃業者が決定し、これまで週1回だった清掃日を週2回に増やしてお願いすることになりました。
38	落ち着いた授業を受けられる環境を整えてほしい。	授業内容面での環境としては、研修や外部専門家による支援を適切に進めてさらなる授業力向上に努めてまいります。施設面での環境に関しては、児童・生徒数の増加に伴い教室数の確保が難しく、カーテンで仕切る教室や特別教室の普通教室への転用等の現状があります。十分な教室環境を提供できず申し訳ありませんが、各学級で創意工夫し、施設面の環境改善に努めてまいりますので、御理解よろしくお願い致します。
39	併置校の一体感は、なかなか難しい。 規模が大きすぎる。 規模が大きすぎるので、部門間交流ができなくてもやむを得ない。 場の共有や挨拶だけでも、交流になると思う。	儀式行事、芸術館協会の合同実施、SN合同作業学習、図書館等の施設の共有などで、交流を図っている状況です。
40	儀式や行事以外の、一緒に活動はない。 学年活動と一緒に活動するなど、交流の場があってもよい。	学年での交流は、学年の人数規模の違い等の理由により、一律に、学年交流なども設定することが難しい現状です。
41	交流の場はないが、廊下ですれ違う際など、積極的に挨拶するなどして交流できるようにしたい。	場の共有、及び既に行っている合同作業学習のさらなる充実などについて、検討してまいります。 御理解よろしくお願い致します。
42	ポッチャ大会などの行事や、集会などで、交流を計画することはできるのでは。 学年ごとでは難しくても、学級ごと、グループごとなど。	

	自由意見	回答
43	N部門がS部門に出向いて作業をするなど、カフェ班以外の交流があってもよいのではないか。	リサイクル班などでも交流を行ったことがあります。内容について、検討してまいります。
44	作業班のカフェや野菜販売も、テイヤヘルパーさんから利用してみたいと声をかけられることが何度かあった。ひと月に一度でも、外部OKの日があるとよい。	野菜販売を月1回設定することは難しいかもしれませんが、営業期間中の外部利用について、検討してまいります。
45	毎年担任が変わり、様々な成長を促してくれるので感謝しているが、引継ぎを丁寧をお願いしたい。	個別指導計画や個別の教育支援計画をはじめ、年度末や年度初めのケース引継ぎ会を十分に活用し、児童・生徒の支援に関する引継ぎを、徹底してまいります。
46	N部門中学部のスポーツフェスタは、総合体育館でやってほしい。	総合体育館は、江戸川区立の施設や団体の予約が優先となるため、土曜日の空きがなく、予約が取れませんでした。今後についても予約が取れるか不明の状態なので、グラウンドでの開催とさせていただきます。御理解、御協力をお願いいたします。
47	行事の時の写真が欲しい。卒業式のように購入できるようにしてほしい。	卒業式は、PTA会費よりカメラマンの費用を捻出していただいています。その他の行事でカメラマンを雇う場合は宿泊費を含めた日当を参加者にお支払いいただく形になり、必ず全員が写真を購入するわけでもないこともあり、学年集団の小さな特別支援学校での実施は難しい状況です。さらに卒業式の写真も、個人情報保護の観点から全ての写真を学校でチェックして販売サイトに掲載するようにしていますので、全ての行事で行うことは難しいのが現状です。また教員が撮影した写真は、あくまでも記録用です。どの学年でも平等に販売するようにすることで、写真撮影に集中し、校外における安全把握や日々の指導がおろそかになるようなことは避けていきたいと考えております。教職員がお金を集金するなど現金を扱うことも会計処理の課題があり、行うことができません。御理解と御協力を、お願いいたします。
48	学校評価アンケートなのに、記名する必要があるのか疑問。「4・3・2・1」の評価は答えにくい。「分からない」と答えたい内容があった。	記名しなくても可、としていましたが、周知が徹底できませんでした。申し訳ありません。来年度は「分からない」を回答欄に設けることについて、検討してまいります。
49	始業式などで、S部門の生徒が表彰されても、N部門の後ろの児童・生徒には見えない。舞台の活用などを検討してほしい。	2学期終業式より、校長の講話や通知表授与、表彰等を舞台上で行うように変更しました。また何かありましたら、御意見お願いします。

#### 【全体として】

<p>◇今年度は、より具体的な御意見を挙げていただくことができました。ありがとうございました。全校的な動きの中で、実現させることが難しい内容もありましたが、それぞれ担当する部署の中で、いただいた御意見を参考にさせていただきながら、今後のより良い方向性を検討してまいります。よろしく願いいたします。</p> <p>◇現時点での回答は上記の表に挙げたとおりですが、併置型学園としてのSNの一体感についての「儀式や行事以外に、交流する場がない」という点に関する御意見が、特に多く挙げられました。これが、『魅力ある学園教育・学校環境の創出』の項目の数値が昨年度より下がったことに大きく影響していると思われまます。ポッチャでの学年交流など、具体的な交流の方法についての御意見も挙げていただきましたが、現時点では、全体のバランスを考慮し実現が難しいと回答させていただきましたが、今後も、より良い方向性について、引き続き検討してまいります。</p> <p>◇この他、『オリンピック・パラリンピック教育』について、保護者のマイナス評価の数値が高い傾向が見受けられました。これは、教育の内容についての周知が、十分でなかったものと思われまます。来年度は、教育活動の周知方法について、校内で効果的な方法を検討してまいります。</p> <p>◇今年度も、児童・生徒への指導の仕方や言葉のかけ方についての御意見が挙げられました。改めて、全校教職員へ指導や言葉がけの仕方について指導と周知を行いました。今後、『いじめ・体罰』に関する項目でのマイナス評価が『ゼロ』となるよう、指導技術の向上と適切な言葉がけの徹底に努めてまいります。</p> <p>◇この他、何か気になることがありましたら、いつでも遠慮なさらずに、御報告くださいますよう、お願いいたします。より良い学校の実現に向けて、できることから素早い改善につなげ、皆様に変化と成長を感じていただける鹿本学園を、目指してまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。</p>
---

